

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	教育統計調査の普及等	事業開始年度	平成13年度	作成責任者		
担当部局庁	生涯学習政策局	担当課室	調査企画課	調査企画課長 弦本 英一		
会計区分	一般会計	上位政策	教育改革に関する基本的な政策の推進等			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計画、 通知等	統計調査等業務の業務・システム最適化計画 公的統計の整備に関する基本的な計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	各種教育統計調査の結果を、教育施策の企画・立案等のためだけでなく、国民にとってより「わかりやすく使いやすい」ものとして提供し、教育の現状等を理解してもらえよう、また、統計に対する理解・関心を深めてもらえよう、その普及・啓発を推進する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	教育統計調査の結果をより「わかりやすく使いやすい」資料・データとして提供・普及するために「文部科学統計要覧」等を刊行する。 また、「統計調査等業務の業務・システム最適化計画」を踏まえ、政府統計のポータルサイトである「政府統計の総合窓口(e-stat)」から電子的に統計表を提供するため、調査報告書の電子化を実施する。					
実施状況	○「文部科学統計要覧」(1,800部)、「データからみる日本の教育」(1,800部)の刊行 ○調査報告書の電子化 (「学校基本調査報告書」、「学校教員統計調査報告書」:4件)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	22	24	24	38	—
	執行額	18	19	18		
	執行率	81.82%	79.17%	75.00%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	—		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	本事業の実施に当たっては、文部科学省が直接に業者等に対し物品の購入などを行って進めるものであり、契約等に基づき他者に執行を委託等するものではない。そのため、執行の際は、本事業の担当課のみならず、担当課が属する局の筆頭課における確認や、複数の部局で確認・執行しており、支出先や用途については十分に把握できている。				
	見直しの 余地	購入物品や契約等の見直し等から不用額が多いところであり、本事業の成果等の検証を行いつつ、政策推進上の諸課題への対応の優先度等を考慮しながら適切な予算設計を図り、さらなる施策の推進等に努める必要がある。				
予算監視 の チームの 所見 効率化	1. 事業評価の観点:この事業は、各種教育統計調査の結果を、国民に「わかりやすく使いやすい」資料・データとして「文部科学統計要覧」等の刊行、調査報告書の電子化を実施し、教育の現状等の理解及び統計に対する理解・関心を深めてもらえよう、普及・啓発を推進する事業であり、長期継続事業や予算執行(不用)の観点から検証を行った。 2. 所見:この事業は、平成13年度以降長期に継続している事業であるが、各種教育統計調査の結果の普及・啓発後の国民に対する効果が不明瞭である。また、毎年度恒常的に不用が生じていることから、いったん廃止して、事業の必要性や内容について再検討すべきである。					
補記						

文部科学省
<18百万円>

庁費 18百万円

教育統計調査の結果をより「わかりやすく使いやすい」資料・データとして提供・普及するために「文部科学統計要覧」等を刊行する。

また、「統計調査等業務の業務・システム最適化計画」を踏まえ、政府統計のポータルサイトである「政府統計の総合窓口(e-stat)」から電子的に統計表を提供するため、調査報告書の電子化を実施する。

各契約額が100万円未満であるため、記載を省略している。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. 文部科学省			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	非常勤職員	12			
印刷製本費	冊子(「文部科学統計要覧」等)刊行経費	3			
雑役務費	報告書電子化等業務請負契約	2			
通信運搬費等	資料梱包発送経費等	1			
計		18	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)